

第3回府中市住宅マスタープラン検討協議会主な意見への対応一覧

	章・項目	頁	主な意見	対応
1	全般		「住宅」と「住まい」の表現について、全体を通して整理してほしい。	「住宅」は建物そのものを示す狭義的なもの、「住まい」は建物だけでなく空間や環境、暮らしなどソフト面を含む広義的なものとの解釈を基に、全体を通して関連する文言を整理。
2	全般		カタカナ用語等がわかりにくい。	専門的な用語については、用語解説を脚注で記載。
3	第3章 4 計画の体系	48	課題の1、2、3の番号は不要ではないか。	課題の1、2、3の番号を削除。
4	第3章 4 計画の体系 第4章全般	49 く 65	主な取組の●(黒丸)と○(白丸)の分け方は、順位付けされているように見える。	主な取組を「主要な取組」と「関連する取組」に区分することは取りやめ、すべて同じ記号に統一。
5	第3章 4 計画の体系 第4章全般	49 ・ 63 ・ 65	主な取組に「(再掲)」の記載があるが、これは必要なのか。別の記載方法を検討してもよいのではないか。	行政計画の中では一般的に用いられている表現であり、表現の修正は行わないこととする。
6	第3章 4 計画の体系 第4章全般	49 く 65	主な取組の名称が、例えば「～の解消」だと既に解消したものと読み取れるので、全体的に実施中だとわかるような表現にしてほしい。	主な取組の内容については、具体的な施策の説明文においてその取り組む内容を説明しているため、名称の修正は行わないこととする。
7	第4章 1 重層的な住宅セーフティネット制度の推進	54	主な取組「高齢者住宅の運営」の具体的な取組が分かりにくいので、文言を調整してほしい。	具体的な施策の説明文において、取組の目的及び概要を追記。
8	第4章 1 重層的な住宅セーフティネット制度の推進	54	具体的な施策「高齢者等の居住の安定の確保」の名称について、高齢者だけとの誤解が生じないよう文言を調整してほしい。	具体的な施策の名称を「高齢者・障害者・子育て世帯等の居住の安定の確保」に修正。

	章・項目	頁	主な意見	対応
9	第4章 2 安全で良質な住宅ストックの形成と地域循環	58	主な取組「マンション管理適正化推進計画の策定」について、何に取り組むのかを記載した方がよい。	具体的な施策の説明文において、当該計画に基づく取組について追記。
10	第4章 2 安全で良質な住宅ストックの形成と地域循環	56 ・ 59 ） 60	施策の展開「空き家対策による地域活性化」では空き家の利活用の促進と空き家化の予防についての記載があるが、除却についての記載がない。総合的に空き家対策に取り組んでいることを記載することが大事ではないか。	本マスタープランにおいては空き家の利活用や空き家化の予防について記載する方針を維持するとともに、基本方針の説明文(56頁)において、特定空家等に対する措置等については府中市空家等対策計画に基づき推進することを追記。
11	第4章 2 安全で良質な住宅ストックの形成と地域循環	60	具体的な施策「空き家化の予防に向けた相談・情報提供」の説明文における「空き家の所有予定者」の表現がわかりにくい。	「相続等で空き家を所有することが見込まれる方」に修正。
12	第4章 2 安全で良質な住宅ストックの形成と地域循環	60	具体的な施策「近居・多世代同居の促進」について、表現を調整してほしい。	具体的な施策の名称を「近居・多世代同居の支援」に修正するとともに、対応する説明文、主な取組の名称及び関連する記載においても「近居・多世代同居の支援」に修正。